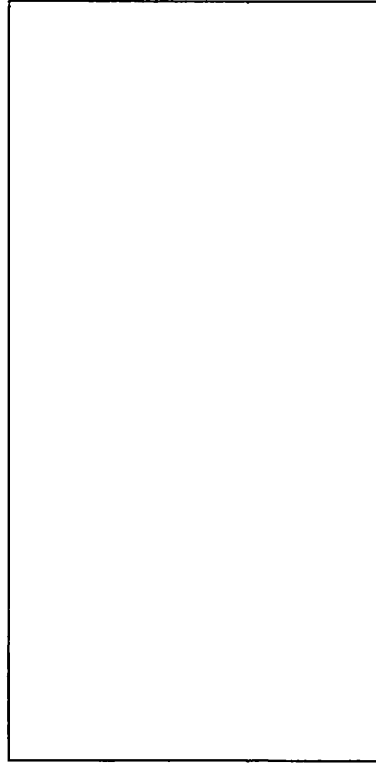


命令 めいれい

ふだん、どんなことを人から命令めいれいされているか考かんがえて、思いおもついたことを、つぎの空白くうはくに書いてください。



イエスさまの時代じだいにも、むかしからのたくさん

命令めいれいがありました。でも、あまりにもたくさん命令めいれい

がありすぎて、守まもれない人も多おほくいました。

また、ただ命令めいれいだからということ、何なんでも守まもらな

いといけないといっている人もいました。この人ひとたち

は、自分じぶんで判断はんだんしないで、なんでもかんでも守まもろうと

していました。

イエスさまは、このようなむかしの人ひとの命令めいれいについ

て、どのように判断はんだんしていたのでしょうか。

律法りつぽう学者がくしやや、ファイリサイ派はの人ひとびとは、一生いっしょうけ

んめい、むかしの人ひとの命令めいれいを守まもろうとしていました。

この人ひとたちは、旧約聖書きうやくせいしょの中なかにあるたくさんりつぽうの律法りつぽう

を守ろうとして、さらにもっとたくさんめいれいの命令を作つていました。そして、この命令めいれいどおりに行おうとしない人ひとびとを、罪人つみびとと呼んで、けいべつしてしまいました。しかし、生まれながらの病気びょうきの人たちや、貧しい人たちは、いくら努力どりよくしても、命令めいれいどおりに行うことができないから困こまっていました。

イエスさまは、このように命令めいれいどおり行おこなえないで困こまっている人たちの力ちからになりたいと考かんがえていましたので、何も命令めいれいどおりにしなくてもよいと言いっていました。命令めいれいされたことを、そのまま守まもっていくので

はなく、命令めいれいされた意味いみを考かんがえながら行こうどう動していくことが大切たいせつだと教おしえられました。

命令めいれいされたから行おこなうのではなく、命令めいれいされなくても、すすんで行おこなうことが大切たいせつです。そうすれば、自分じぶんで判断はんだんして行こうどう動できるようになります。

